

神話伝説の山里

たがちほごう

「高千穂郷」通信

252

令和6年9月号



発行 宮崎県西臼杵支庁



高千穂町と日之影町をつなぐ「乙女大橋」完成！

10月2日（水）、県が整備を進めている森林基幹道 高千穂・日之影線のシンボリックな林道橋「乙女大橋」の完成を祝し、竣工祭が開催されました。

乙女大橋の工事は、平成30年度に着工し、令和4年9月の台風14号により資材搬入路が被災したため、工事が進まない状態となっていました。関係者の努力もあって、今年8月に工事を終えました。

竣工祭に参加した地元住民や高千穂町役場、日之影町役場などの関係者は、この橋の完成によって木材の搬出などが容易になるだけでなく、地元住民の利便性向上や災害時の迂回路としても利用できるといった今後の期待を語りながら、工事の完了を祝しました。

地元の尾狩地区公民館長の飯干 徳男さんは、「乙女大橋の完成によって、台風などで生活道路が寸断される心配もなくなり、大変感謝している」と話していました。

西臼杵支庁では今後も、高千穂町、日之影町と協力しながら、高千穂・日之影線の早期完成に向けて取り組んでいきます。



高千穂町岩戸で

はたけなか しょうすいりょく

畑中小水力発電所

の竣工式が開催されました！



9月26日（木）、^{はたけなか}「畑中小水力発電所」の竣工式が高千穂町岩戸で開催されました。

小水力発電とは、農業用水や河川を利用した発電で、ダムを利用した水力発電に比べて大規模な工事が不要であることや、再生可能エネルギーを利用するため環境への負荷が少ないこと、昼夜問わず年間を通して安定した発電が可能であるといったメリットがあります。

竣工式には、県や町、地元住民など約40名が参加し、岩戸神社の佐藤宮司が祝詞を奏上したあと、くす玉を割って完成を祝しました。

今回完成した畑中小水力発電所は、上寺用水路の上流に設置したヘッドタンクから水圧管に水を導き、70.5mの落差を利用してクロスフロー水車を回転させることで発電します。

発電に利用した水は再び用水路に戻されるので、営農への影響はありません。

発電される年間約42万kWhの電気は全て売電され、収入は町内の農業水利施設の整備などに充てられる予定で、将来的には、農家の皆さんの収入増につながる事が期待されています。

また、山腹用水路の可能性を^{そぼ かたむき おおくえ}アピールする機会ができることで、世界農業遺産高千穂郷・椎葉山地域や祖母・傾・大崩ユネスコエコパークのブランドイメージアップが期待されます。



用水路から発電施設に
水を送るためのパイプ

小水力発電とは？

ダムなどの大規模な水力発電に比べて、用水路等の流水を使用する小規模な水力発電（日本では1,000kW以下）のことを「小水力発電」といいます。

傾斜地が多く用水路が張り巡らされている西臼杵は小水力発電に適しており、管内では5か所の発電所が稼働しています。



用水路を利用した
小水力発電のイメージ

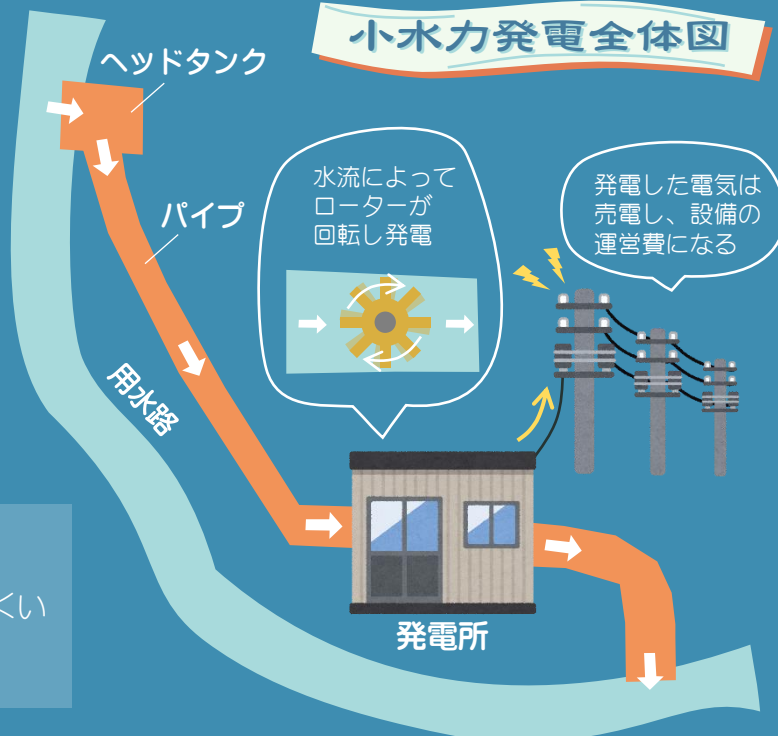
メリット

- ・ある程度の水量があればどこにでも設置できる
- ・太陽光発電や風力発電に比べて天候の影響を受けにくい
- ・環境に優しい

デメリット

- ・手続きが煩雑（水利権の取得が必要など）
- ・設置場所が落差と流量のある地点に限られる
- ・水路に流れる枝や落ち葉の掃除などの維持管理が必要

小水力発電全体図



発電に使用した
水はすべて元の
水路に戻る

宮崎県優良工事表彰

で

西臼杵管内の工事が **知事賞** 受賞！



9月27日（金）、「令和6年度宮崎県優良工事表彰」の表彰式が県庁本館で行われ、高千穂峡遊歩道の災害復旧工事を施工した富高工業株式会社（高千穂町）が、最高位となる知事賞を受賞しました。

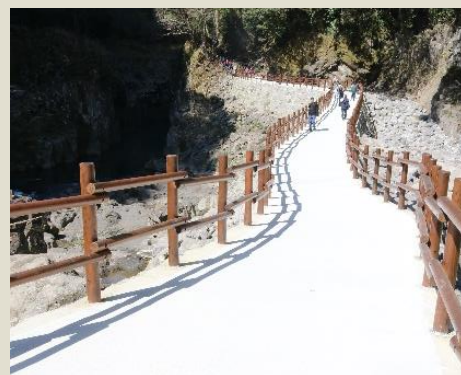
宮崎県優良工事表彰は、工事関係事業者の意欲向上と、公共事業に対する県民のイメージアップを図ることを目的に、県発注工事の施工業者を表彰するものです。

本県随一の観光地である高千穂峡は、令和4年9月の台風14号による豪雨によって五ヶ瀬川が増水し、遊歩道が土台ごと流さ

れてしまうという深刻な被害を受け、西臼杵支庁が工事を発注し災害復旧を進めてきました。

施工者である富高工業株式会社は、工事への興味・理解を深めることを目的とした地元小学生向けの見学会の開催や、国内外からの観光客に対応するため、日本語・英語・中国語・韓国語の4か国語表記の工事看板を設置するなど、高千穂峡特有の事情を考慮した安全対策を実施し、きめ細やかな対応でトラブル無く工事を完成させました。

西臼杵管内では、知事賞のほか、県土整備部長賞1社、西臼杵支庁長賞3社が表彰されました。受賞されたみなさん、おめでとうございます。



災害復旧工事が完了した高千穂峡遊歩道

知事賞

事業名称 令和4年度 自然公園等総合整備事業 九州自然歩道（高千穂峡コース）D工区
施工業者 とみたかこうぎょう 富高工業株式会社

県土整備部長賞

事業名称 令和4年度 4道路災 第656号県道宇納間日之影線外1路線 岩井川地区 道路災害復旧工事
施工業者 たけおぐみ 株式会社竹尾組

西臼杵支庁長賞

事業名称 令和5年度 中山間地域総合整備事業 兼ヶ瀬地区1工区
施工業者 まるすいこうぎょう 有限会社丸水工業

事業名称 令和4年度 4道路災 第657号県道北方高千穂線 七折地区 道路災害復旧工事
施工業者 きだけんせつ 木田建設株式会社

事業名称 令和5年度 4河川災 第666号 下野川 河川災害復旧工事
施工業者 なすけんせつ 株式会社奈須建設



県立五ヶ瀬中等教育学校

で公開授業が行われました！

9月17日（火）に、県立五ヶ瀬中等教育学校で公開授業が行われました。

同校では、令和4年度から「VUCA時代（予測困難な時代）を生き抜く野性味あふれる価値創造人材の育成」を目指し、文部科学省指定事業「新時代に対応した高等学校改革推進事業（創造的教育方法実践プログラム）」指定校に選定され、教科横断型カリキュラムの開発に取り組んでいます。

今回の公開授業は、「『問う力』を育成する文理融合・教科横断型授業」と銘打ち、中高一貫6学年それぞれで1コマずつ行われました。

そのうち、5年生の授業では、数学・芸術・日本史の3教科の教師が教壇に立ち、「建築に表現される美について」というテーマで、法隆寺金堂や五重塔を例に、黄金比や白銀比といった建築として美しいとされているものを数学的に表現した場合に美しいとすることができるかなど、日本人が直感的に感じる「美」について、それぞれの教科の観点から解説しました。

公開授業には県内各地の高校等から集まった先生が各学年の教室を回り、生徒たちが生き生きと学ぶ様子を観察していました。



5年生の授業の様子

西臼杵支庁林務課による



森林学習会



実施中！



西臼杵支庁では、将来の林業の担い手増加につなげることを目的に、西臼杵の子供たちに森林や樹木に関心を持ってもらうための森林環境教育を行っています。

9月3日（火）、高千穂町の上野小学校で、森林のはたらきや身近な樹木の名前・特徴などを学ぶ授業を行いました。

この授業では、西臼杵支庁林務課の上杉副主幹が先生となり、小学3年生8名と小学4年生10名が参加しました。

参加した子供たちは、森林が持つ様々な機能について説明を受けた後、グラウンドに出て、樹木の高さ計測の体験と、校庭に生えている樹木の名前や特徴などについて、説明を受けました。

子供たちは、普段身近にある樹でも知らないことだらけで、「ちぎった葉っぱは再生しますか？」「竹は樹木ですか？」と質問するなど興味津々の様子でした。



西臼杵支庁林務課
上杉 基 副主幹



支庁職員が学校等を訪れ

森林学習会

を行います！

支庁職員による森林に関する授業のご要望がありましたら、下記連絡先までご連絡ください。

「樹木の名前を説明してほしい」「しいたけについての授業をしてほしい」などのご要望に応じて内容を検討させていただきますので、お気軽にご相談ください。

たくさんのご連絡お待ちしております！

連絡先

西臼杵支庁林務課

0982-72-3178



Facebook

Instagram



西臼杵支庁 SNS

更新中！

発行/宮崎県西臼杵支庁 編集/総務課
〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井22
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760



神話伝説の山里
「高千穂郷」通信

